Imagica Robot Holdings Inc.

NEWS RELEASE

JASDAQ

2011 年 10 月 7 日

各位

会 社 名　株式会社イマジカ・ロボット ホールディングス
代 表 者　代表取締役社長 社長執行役員　長瀬 朋彦
（ＪＡＳＤＡＱ コード番号６８７９）
問合せ先　取締役常務執行役員 経営管理管掌　角田 光敏
Ｔ Ｅ Ｌ　０３－６７４１－５７４２
Ｕ Ｒ Ｌ　http://www.imagicarobot.jp/

当社子会社（株式会社IMAGICA）がテレビの生放送で初の試みとして

独自AR技術を用いたライブグラフィックスサービスを提供

～WOWOWのライブ中継～

当社子会社の株式会社 IMAGICA は、WOWOW で放送（10 月 1 日、2 日）された「福山雅治 36 時間テレビスペシャル ライブサーキット『fighting pose』」のライブ中継で、独自の AR（拡張現実）と VR（仮想現実）、モーションキャプチャの技術を融合したライブグラフィックスサービスを、テレビの生放送に向けて初めて提供しましたのでお知らせいたします。

（添付資料 全 1 枚）

株式会社 IMAGICA ニュースリリース

「『WOWOW 大開局祭』のライブ中継にテレビの生放送では初の試みとして

当社独自 AR 技術を用いたライブグラフィックスサービスを提供」

以上



PRESS RELEASE

報道関係者各位

2011 年 10 月 7 日

株式会社 IMAGICA

「WOWOW 大開局祭」のライブ中継にテレビの生放送では初の試みとして 当社独自 AR 技術を用いたライブグラフィックスサービスを提供

株式会社 IMAGICA（本社：東京都品川区、代表取締役社長：星正人、以下 IMAGICA）は、10 月 1 日（土）と 2 日（日）に WOWOW で放送された特別番組「福山雅治 36 時間テレビスペシャル ライブサーキット『fighting pose』」のライブ中継で、独自の AR（拡張現実）と VR（仮想現実）、モーションキャプチャの技術を融合したライブグラフィックスサービスを、テレビの生放送に向けて初めて提供しました。

フルハイビジョン 3 チャンネル化した WOWOW の開局記念特別番組「WOWOW 大開局祭」の音楽ライブ中継では、開局を飾るスペシャルライブに相応しい、新しい映像表現による演出が求められました。IMAGICA は、「ライブグラフィックスサービス（AR、VR）」を生放送のテレビ番組向けに初めて運用し、長年に亘りテレビ番組の編集やライブ中継を手掛けてきた経験と実績を活かして、テレビ放送に求められる安全性や画像品質などの高い基準に対応することに成功しました。

今回のライブ中継では、福山雅治さんの手やギターに AR マーカーを装着し、激しい動きに光や炎などのエフェクト CG を追従させてリズミカルにライブ合成。さらに、ハンディカメラやクレーンカメラの位置情報を正確に認識することで、カメラワークの自由度を高めて CG と実写の合成をより自然にするなど、IMAGICA 独自の高精度 3D 空間認識技術と画像演算処理技術を駆使しました。また、IMAGICA の技術が、カメラ、美術や照明等の各映像技術チームのみならず、演出、アーティストと深く連携することで演出とテクノロジーが一体となり、日本のテレビ放送において過去に例を見ない新しいオンエア・ライブ映像を実現しました。

IMAGICA は、今後も AR や VR 等の新旧技術を融合させて、ライブグラフィックスサービスの進化を目指します。音楽やスポーツ、各種イベント等のライブ中継において、テレビ放送や Web ストリーミングなど様々な画面に流れる映像に新たな付加価値とサプライズを提供するため、更なる技術の向上とサービスの拡充に努めてまいります。

以上

◇ この件に関するお問合せ先

■株式会社 IMAGICA　経営企画部 企画グループ

東京都品川区東五反田 2-14-1　TEL：03-3280-1278　FAX：03-3280-7503

担当：野津　仁